

課名		環境事業センター																																			
実施目標		ごみや資源物を効率的に収集・処理する																																			
基礎情報										平成23年度評価					平成24年度計画					今後の事業展開																	
事業No	維持/ユニフ	事務事業名	事務事業の目的・成果	対象(顧客)	事業の性質区分	指標・目標			実績			決算内訳(千円)		事後評価	23年度の取組に対する分析	活動					必要性																
						名称	目標値			活動			当該事務事業全体の決算額(合計)			活動ごとの決算額	事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	活動	活動量・サービス量		予算内訳(千円)			①目的達成	②コスト	③成果	④継続性	事業の方向性	事業手法					事業の改善提案	予算の方向性	
										活動指標の名称	目標値	実績値								経費区分	当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額	財源区分	⑤人件費削減						⑥資材削減	⑦民間活用	⑧市民協働	⑨その他	手法の有無			改善時期(年度)
							23年度	24年度	25年度																												
20		最終処分場の維持管理業務							芹沢第3処分場土地借上	借上料	5,394千円	5,393千円	1,399,858	1,399,858			芹沢第3処分場土地借上	借上料	5,485千円	一次		5,485	一般						不可	必要	その他不可	無	なし			維持	
20		最終処分場の維持管理業務							芹沢第3処分場の管理(保守管理のための除草、補修材の購入)	除草回数	年4回	年4回		499			芹沢第3処分場の管理(保守管理のための除草、補修材の購入)	除草回数	年4回	一次		630	一般						済	必要	済	不可	無	なし			維持
21	総	最終処分場の修繕	最終処分場の適正な維持管理を行い、市民の良好な生活環境の維持を図る。	市民(市内外)、廃棄物事業者	政策	稼働施設数	3施設	3施設	3施設				7,512		3施設	必要な修繕及び予防保全を兼ねた修繕を行い、施設の適正な維持管理ができた。	A			一次	8,700	一般						未	高	高	高	現状維持			維持		
21		最終処分場の修繕							最終処分場施設修繕業務	修繕費	8,700千円	7,512千円		7,512			最終処分場施設修繕業務	修繕費	8,700千円	一次		8,700	一般						済	必要	済	不可	無	なし			維持
22	総	最終処分場の公害対策業務	最終処分場の水質等を測定し、周辺地域への公害対策を図る。	最終処分場隣接市民	定例定型	測定回数	放流水質等年12回、ガス年12回、D×N30検体地下水12回	放流水質等年12回、ガス年12回、D×N30検体地下水12回	放流水質等年12回、ガス年12回、D×N30検体地下水12回				12,986			放流水質等年12回、ガス年12回、D×N30検体地下水12回	予定どおり水質検査等を行い、法令の遵守や周辺の環境保全の確認ができた。	A			一次	16,957	一般					未	高	高	高	現状維持			増やす		
22		最終処分場の公害対策業務							水質等の測定	水質等測定回数	放流水質等年12回、ガス年12回、D×N30検体地下水12回	放流水質等年12回、ガス年12回、D×N30検体地下水12回		11,786			水質等の測定	水質等測定回数	放流水質等年12回、ガス年12回、D×N30検体地下水12回	一次		15,327	一般					済	必要	済	不可	無	なし			維持	
22		最終処分場の公害対策業務							芹沢第3埋立地の水質検査(委託)	検査回数	12回/年	12回/年		1,200			芹沢第3埋立地の水質検査(委託)	検査回数	12回/年	一次		1,630	一般					済	必要	済	不可	無	なし			維持	
23	総	最終処分場で使用する車両・重機の管理業務	最終処分場の車両・重機の安全運行を図る。	市民(市内)	定例定型	運行可能車両	灰運搬車2台、バックホー2台、ブルドーザー1台	灰運搬車2台、バックホー2台、ブルドーザー1台	灰運搬車2台、バックホー2台、ブルドーザー1台				8,038		灰運搬車2台、バックホー2台、ブルドーザー1台	定期点検や修繕を行った。適正な管理ができた。	A			一次	8,126	一般						未	高	高	高	現状維持			維持		
23		最終処分場で使用する車両・重機の管理業務							燃料費	燃料使用量	19,500kWh	19,448kWh		2,577			燃料費	燃料使用量	19,500kWh	一次		2,521	一般					不可	必要	その他不可	不可	無	なし			維持	
23		最終処分場で使用する車両・重機の管理業務							車両車検等手数料	車検等件数	年8件	年8件		220			車両車検等手数料	車検等件数	年8件	一次		255	一般					済	必要	済	不可	無	なし			維持	
23		最終処分場で使用する車両・重機の管理業務							車両等の修繕	修繕費、消耗品費	1,450千円	1,681千円		1,681			車両等の修繕	修繕費、消耗品費	1,450千円	一次		1,450	一般					済	必要	済	不可	無	なし			維持	
23		最終処分場で使用する車両・重機の管理業務							車両等の購入・借上	借上台数	年2台(小型、大型)	年2台(小型、大型)		3,560			車両等の借上	借上台数	年2台(小型、大型)	一次		3,900	一般					済	必要	済	不可	無	有り	25	灰運搬車の老朽化による更新	増やす	
24	総	焼却灰等有効利用事業	焼却残さの溶融等の処理を行い、資源の有効利用を図る。		政策	再資源化処理量	975t	1000t	1370t				46,259		975t	焼却残さを溶融処理により適正に再資源化できた。	A			二次	47,641	一般						未	高	高	高	拡大			増やす		
24		焼却灰等有効利用事業							焼却残さ溶融処理委託業務	再資源化処理量	975t	975t		46,259			焼却残さ溶融処理委託業務	再資源化処理量	1000t	二次		47,641	一般					済	必要	済	不可	無	有り	24	溶融処理による砕石などの再資源化に加え人工砂への再資源化の委託を実施する。	増やす	
25	総	広域処理に伴うごみ搬入業務	ごみ処理の適正化及び処理費用の適正負担を図る。	市民(市内)、廃棄物事業者	政策	許可業者、業者、市民、町民受入件数	42,300件	42,300件	42,300件				2,164		49,133件	受入件数が大幅に増えたが、適正な受入を実施することができた。	A			二次	9,560	一般及び特定						未	高	高	高	拡大			増やす		
25		広域処理に伴うごみ搬入業務							市民及び事業者の直接搬入ごみの受入を行う。	受入件数	35,000件	42,187件				市民及び事業者の直接搬入ごみの受入を行う。						35,000件	一般及び特定						済	必要	その他不可	不可	無	なし			予算なし
25		広域処理に伴うごみ搬入業務							一般廃棄物収集運搬許可業者のごみ搬入が適正に行われているか検査・指導をする。	検査回数	年6回	年6回				一般廃棄物収集運搬許可業者のごみ搬入が適正に行われているか検査・指導をする。						年6回	一般及び特定					不可	必要	その他不可	不可	無	なし			予算なし	
25		広域処理に伴うごみ搬入業務							寒川町の許可業者、町民及び事業者が直接搬入する一般廃棄物の受入業務を行う。(減免含む。)	受入件数	7,300件	6,946件		2,164		寒川町の許可業者、町民及び事業者が直接搬入する一般廃棄物の受入業務を行う。(減免含む。)				二次	9,560	一般及び特定						済	必要	その他不可	不可	無	有り	27以降	平成27年度から寒川町の不燃ごみの受入に向けて体制を強化する。	増やす	

